

# 南大沢スマートシティ実施計画

## ～深度化・まとめ～

令和5年5月

南大沢スマートシティ協議会

# 目次

---

1. 概要	4
2. 地域の概況	9
3. 地域の二ーズ	49
4. 地域の将来動向・計画	72
5. 地域の課題	82
6. スマートシティの今後の方向性	87
7. 実現イメージとロードマップ	110
8. ICTインフラの方向性	126
9. 実証実験	135
10. 実施運用・体制	177
11. 今後の展開と課題	195
補足 実施計画への意見と対応	198

# 本計画の位置付け

南大沢地区は、令和2年2月に公表した「スマート東京実施戦略」で、先行実施エリアとして、最先端の研究とICT活用による住民生活の向上が融合した持続可能なスマートなまちを目指すとしている。

都では、この実現に向けて、幅広い分野の参画が必要なことから、令和2年10月に、地元八王子市や都立大、通信事業者など産学公連携による「南大沢スマートシティ協議会」を立ち上げ、モビリティ、まちの賑わい、情報活用の部会ごとの検討を進めるとともに、WEBを活用した地域ニーズの調査や先端技術に係わる様々な実証実験を行いながら、地域の課題に即した実践的なまちづくりを検討している。

令和3年10月には、取組の方向性を示した「南大沢スマートシティ実施計画Ver1）」を公表し、意見募集を行った。

令和4年5月には「南大沢スマートシティ実施計画（Ver2）」を公表し、意見募集を行った。また、住民等とのワークショップの内容や事業者・団体ヒアリング結果の反映、MaaS等の新たな実証実験の実施と評価、将来の運営主体の検討等を行い、計画の深度化を図った。

令和4年11月には、PRイベント（南大沢スマートシティウィーク）を開催し、これまでの取組について紹介するとともに、電動キックボードやデジタルサイネージ等の新たな実証実験を開始し、年度末にかけて評価を行った。

この度、「本実施計画（Ver3）」を公表するとともに、令和5年度も引き続き、協議会・部会において、各施策の社会実装やこれらの基盤となるICTインフラの構築を進めていく。



# 南大沢スマートシティ実施計画のスケジュール

- 協議会の検討、実証実験の実施、技術開発やサービス実装の状況、住民等の意見を踏まえ、令和2年度は「実施計画（Ver1）～計画の方向性の整理～」、令和3年度は「実施計画（Ver2）～計画の深度化～」、令和4年度は「実施計画（Ver3）～計画の深度化・まとめ～」を策定し、令和5年度からの先端技術・サービスの社会実装を開始する。

